

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2002年9月から2016年12月に膵頭十二指腸切除術を受けた患者さん			
②研究課題名	膵頭十二指腸切除時における胆管空腸吻合部晩期合併症の検討			
③実施予定期間	承認日 ~ 2019年6月			
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	伊藤貴明	所属	肝胆膵外科
⑥当院の研究代表者	氏名	伊藤貴明	所属	肝胆膵外科
⑦使用する検体・データ	過去の診療記録として保存されているデータ			
⑧目的	<p>膵臓や胆管の病気に対する治療法のひとつとして、膵頭十二指腸切除術という手術が行われています。この時、胆管という胆汁の通り道が途切れるため、胆汁が流れるように胆管の切り口と腸をつなぐことが必要です。術後、通常は症状なく過ごすことができますが、時にこのつなぎ目が狭くなる（狭窄といいます）ことがあります。この場合、多くの患者さんは発熱・黄疸・結石による痛みなどを発症し、処置が必要になります。この症状がどのような患者さんに起こりやすいかは解明されていません。</p> <p>膵頭十二指腸切除後の胆管と腸のつなぎ目に、狭窄を発症した患者さんと発症しなかった患者さんを比較することで、狭窄を発症しやすい患者さんを見つけることを目的とします。</p>			
⑨方法	過去の診療記録として保存されている個々の症例データを集計し、手術前、手術中、手術後の胆管の状態を、症状や検査などから診断します。この結果をもとにつなぎ目が狭窄する原因について解析します。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017年2月28日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。